

## 令和3年度 湘南養護学校 第1回 切れ目ない支援部会 報告

今年度の切れ目ない支援部会(第1回)を、本校会議室で開催しました。今回は、切れ目ない支援部会設置要項、今年度の実施内容について本校(事務局)より提示と説明をさせていただき、ご承認をいただきました。また、地域の皆様とともに切れ目ない支援を進めていくためのご意見を幅広くいただきました。

地域の皆様には、日々の教育活動および学校運営に関するご意見等をいただけますと幸いです。

「切れ目ない支援部会とは」・・・

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正(平成29年4月1日より施行)により、学校と保護者や地域の方々が力を合わせて学校の運営に取り組むことができる仕組みを円滑に実施するため、神奈川県教育委員会は、県立特別支援学校においてもコミュニティスクール(学校運営協議会制度)の取組の必須部会として、「切れ目ない支援部会」設置しています。

### 第1回 切れ目ない支援部会(コミュニティ・スクールの必須部会)

昨年度より、県立特別支援学校でも『コミュニティ・スクール』の設置が開始され、必須部会として『切れ目ない支援部会』が設置されました。新型コロナウイルス感染拡大から、昨年度の対面形式での切れ目ない支援部会の開催は、1回のみ書面での開催でした。

今年度、第1回目開催も、新型コロナウイルス感染症によるまん防止等重点措置の延長の中ではありましたが、感染症対策のもとで部会構成員の皆様、事務局である湘南養護学校の教職員代表とが一同に参集し、開催することができました。

○開催日時: 6月23日(火) 14時30分~15時30分

## 1. 構成委員(敬称略)紹介

1	会長	澤田 裕	県立湘南養護学校 校長	5	委員	原 晶子	県立二宮高等学校 副校長
2	副会長	大谷くに子	県立湘南養護学校 副校長	6	委員	仁和 佳世子	平塚市こども家庭課 こども発達支援室担当長
3	委員	勢山真理子	平塚市立中原小学校 教頭	7	委員	橋本 正行	サンシティひらつか 相談支援専門員
4	委員	森 美穂	平塚市立中原中学校 教頭	8	委員	磯崎 利恵子	相談支援センター ばあす 相談支援専門員

各委員の皆様からの自己紹介及び事務局(本校)より出席の教職員の自己紹介を行いました。

## 2. 切れ目ない支援部会設置要項等(確認)について

- ① 湘南養護学校「切れ目ない支援部会設置要項」  
上記資料を配付し、確認しました。

## 3. 今年度の実施内容について

- ① 動画配信による公開研修会の実施
  - ・6月に湘南養護学校保護者にも「AACの活用でコミュニケーションスキルを伸ばす」を配信
  - ・地域の皆様に向けて事前予約・期間限定で「AACの活用でコミュニケーションスキルを伸ばす」を配信
- ② 「湘南養護学校での自作教材の紹介と活用(新規)」…HPに掲載予定
- ③ 二宮高等学校と進路情報の共有等の連携を図る
- ④ AACの活用における地域との連携を図る

#### 4. 切れ目ない支援についてのご意見・課題について

- ① 放課後等デイサービスでも、学校で使っている支援ツールや支援方法（言葉かけの仕方や見立て等）を共有したい。相談員の来校可能。→保護者の許可があれば動画も共有可能。
- ② 卒後の移行支援会議は、問題解決をスピーディーに行うためにも、個々に応じて切れ目ないようにコアなメンバーで連携すると良い。
- ③ 平塚市の自立支援協議会（こども部会）において、この会議の情報を提供ができるのではないか。
- ④ 平塚市は「はぐくみサポートファイル」を、切れ目ない支援のツールとして配付している。→より学校で活用するための工夫を検討したい（例：校内保健内容の書式に活用）。
- ⑤ 二宮高校との連携について
  - ・二宮高等学校と特別支援学校の授業見学等取り組みを紹介（オンライン等）。
  - ・進路に関する相談を受ける（例：特支の校内実習や現場実習）。
  - ・インクル校と支援学校はどう違うのか情報共有し、地域の学校に情報提供（入学の条件等）。
- ⑥ 成人の引きこもり相談は介入が難しい現状がある（5080問題）。在学中における、不登校・家庭状況等についても丁寧な支援が求められる。

#### 5. その他

- ① 第2回目 切れ目ない支援部会 令和4年2月7日（月）10時～11時開催予定

問合せ先  
支援連携部長 橋爪  
電話 0463-34-7244